

教授会議事録

日時：平成22年11月9日（火）14時00分から16時20分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、10月15日付け採用の客員教授から自己紹介があった。

また議長から、人事異動について配付資料により報告があった。

議事録の確認

平成22年10月12日（火）開催の定例教授会議事録について、原案のとおり承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 部局長連絡会議

議長から、10月19日に開催された部局長連絡会議について、配付資料に基づき以下の報告があった。

- ①「元気な日本復活特別枠」に対するパブリックコメントについて
- ②学生の就職について
- ③学位授与機構の存続について
- ④東北大学キャンパス全面禁煙宣言について
- ⑤平成22年度会計実地検査に係る講評について
- ⑥東北大学情報データベースへの研究員登録について
- ⑦12月勤勉手当及び1月1日昇給の勤務成績優秀者の選考について
- ⑧産学連携推進会議の開催について

(2) 事業場長懇談会及び全学労使懇談会

欠席した所長に代わり出席した副所長から、11月2日に開催された事業場長懇談会及び全学労使懇談会について、給与改正について①本給・期末勤勉手当の引き下げ、②若年層の昇給、③代替措置として勤勉手当優秀者を増加させることが報告され、また既に通研事業場過半数代表者から周知されていることが説明された。

(3) 学生生活協議会

10月12日及び11月8日に開催された学生生活協議会について、以下のとおり報告があった。

- ①川内キャンパスでの盗難が多発していること。月5件程の自転車盗難があり、自転車への2ロックを周知し、また希望者へ鍵を1,500個配付したとの説明があった。
- ②年末に向け飲酒の機会が増えるので、学生へ注意を促すこと。
- ③学生寮の視察を行ったこと。

(4) 片平キャンパス整備委員会

10月12日に開始された片平キャンパス整備委員会について、①片平キャンパス立体駐車場の工事が始まること、また②有料化について検討する作業部会が設置されることが報告された。

なお、運輸交通専門委員会駐車場検討ワーキンググループメンバーである教授より、キャンパスマスタープランでは片平地区で750台を想定しているが、現在1,000台を超えているので、この差を調整していく必要があるとの説明があった。

(5) 附属図書館商議会

10月25日に開催された附属図書館商議会について配付資料に基づき以下のとおり報告があった。

- ①本館資料貸出条件の変更について検討を行ったこと。
- ②電子ジャーナル・コンソーシアムの連携強化について、出版社への影響力を増大させるため国立大と公私立大の組織がまとまったこと。
- ③東北大学機関リポジトリへの学位論文登録について、登録を積極的にしていただきたいこと。

なお、本日開催された整備委員会にて、新たな電子ジャーナルを購入することを検討しており、部局負担が増加する懸念があることが報告された。何か意見があれば申し出て欲しいとのことである。

(6) 学務審議会

11月1日に開催された学務審議会について、以下のとおり報告があった。

- ①全学教育科目の病気欠席について、医療機関等の領収書でも認定すること。また、2親等以内の忌引きを認めること。
- ②大学院教育検討WGより、DC入学者数の確保、博士学位取得状況、学生の学力低下について報告があり、後日報告書が配付されること。

2. 運営会議等報告

(1) 評価委員会

評価委員会について、教員の個人評価の提出がほぼ終了し、これから委員会で議論し評価結果を出していくとの報告があった。なお、委員は教授4名であることが確認された。

(2) 研究企画委員会

研究企画委員会について、配付資料に基づき以下のとおり報告があった。

- ①共同プロジェクト研究発表会について、来年度以降どのように行うか検討したこと。
- ②共同プロジェクト研究発表会について、その目的等について示したこと。
- ③共同プロジェクト研究発表会のポスター展示についてはB1を1枚の予定であり、フォーマットは早急に送付するとのこと。
- ④科学研究費補助金について、申請率は上昇したこと、来年度は早めに動き説明会等も実施したいこと、またポストクの応募条件が厳格化されたためその対応について検討を行うこと。
- ⑤RIECニュースレターについて、教授1名及び准教授3名でワーキンググループを設置したこと。

(3) 安全衛生委員会

10月26日に開催された安全衛生委員会について、以下のとおり報告があった。

- ①応急手当講習会についておおよそ全ての研究室等で受講したので、今後は年1回春頃に行うこと。
- ②長時間労働について安全衛生委員会で議論すること。
- ③キャンパス全面禁煙宣言が出され、本部WGで検討を行っていること。

なお、駅伝練習中に倒れた女子学生について報告があった。産業医に相談したところ、受入れ先を確保しておくこと、AEDを準備しておくこと、無理をしないことなどアドバイスがあったと報告があった。

(4) 学部教務委員会

学部教務委員会について配付資料に基づき説明があった。

- ①電気系教務係が本来6名のところ4名となっており、業務が上手く回らないことがあるので協力いただきたいこと。
- ②11月10、11日に学部3年生の研究室見学が予定されており、資料無しとなったため研究テーマを説明し対応していただきたいこと。

- ③学年暦が決まったので確認していただきたいこと。
- ④授業に出席していない学生への対応を行ったこと。

(5) 電気・情報系進路指導委員会

就職内定状況について、大学院入試不合格による2～3名と大学院生2～3名を残すのみとなり、当初かなり厳しい状況ではないかと思われたが、ほぼ終了したとの報告があった。

3. 産学連携研究マッチングファンドについて

議長から、産学連携研究マッチングファンドについて配付資料に基づき説明があった。共同研究等の件数と金額を金研と比較すると規模の差以上の差があり、このファンドを呼び水にして産学連携を推し進めて欲しいとの発言があった。

3. その他

(1) 職員及び学生の受賞について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(2) 受託研究の受入について

議長から、配付資料に基づき報告があった。なお、資料を一部訂正した。

(3) 民間等との共同研究の受入れについて

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(4) 研究所等研究生の受入及び指導教員の変更について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(5) リサーチアシスタントの募集について

これから募集をするので、希望する研究室はCOE-RA等との重複に注意して応募するよう説明があった。

(6) 客員研究分野教員候補者の追加募集について

追加募集を行うので希望する研究室は今月末位までに申し出るよう説明があった。なお、1ヶ月以上の採用で客員(准)教授の称号が付与されること、往復の旅費と2か月までの滞在費が支給されることが確認された。

(7) RIECニュースレターについて

RIECニュースレターについて配付資料に基づき、2月中旬創刊に向けて準備中であるなど進捗状況の説明があった。なお、子ども向けのページを設け幅広い層へのアピールをすることや、HPに掲載される形式で業者に納入してもらうなど意見が出された。

また、議長から戦略広報ワーキンググループについて配付資料に基づき報告があった。

(8) RIECアワードについて

議長から、NTT東日本から助成いただくことが了承されたとの報告があった。今後WGで詳細を検討し、来月以降改めて説明するとの付言があった。

II. 協議事項

1. 教員の兼務について

議長から、配付資料に基づき他部局へ異動した教員への兼務依頼について説明があり、検討の結果、承認された。

サイバーサイエンスセンター 教授1名
未来科学技術共同研究センター 准教授1名

2. 客員研究分野候補者について

議長から、配付資料に基づき平成23年度の外国人研究員（客員部門）候補者について説明があり、世話担当教員からの説明を受け、検討の結果、承認された。なお、任用期間については調整中のことである。

3. 部局間学術交流協定について

配付資料に基づきビゴ大学生産工学部（スペイン）との部局間学術交流協定の締結について説明があり、検討の結果、承認された。

4. その他

(1) 平成23年度大学入試センター試験監督者割当について

議長から、配付資料に基づき大学入試センター試験監督者割当について説明があり、承認された。

III. その他

(1) 富士電機との技術交流会報告について

10月14日に開催された富士電機ホールディングスとの技術交流会について、約35名の参加者がありそれぞれのプレゼンテーションを行ったとの報告があり、参加及び実施協力への謝辞があった。なお、今後も継続して実施していくとのことである。

(2) 平成22年度通研公開収支報告について

10月9、10日に開催された通研公開について、配付資料に基づき収支報告があった。

(3) 東北大学重点戦略支援プログラムについて

議長から、配付資料に基づき東北大学重点戦略支援プログラムに採択されたとの報告があった。

全学で8件採択された内の1件であり、マサチューセッツ工科大学電子工学研究所との国際共同研究を実施していくことが説明された。

(4) 超過勤務の体制について

事務長から、本部事業場への労働基準監督署立入検査に伴い、長時間労働について今まで以上に適切な管理が求められており、今後事務室における水曜日の定時退庁日を徹底するので、緊急時を除き5時近くに業務依頼を行わないよう要請があった。また、研究室の非常勤職員についても同様に労務管理をしていただくよう併せて要請があった。

(5) 図書室開架希望図書について

通研図書室における開架希望図書調査を行うので、多数推薦いただきたい旨依頼があった。

(6) 通研国際シンポジウム開催報告について

通研国際シンポジウム「ISGD2010」について、10月27日から29日に開催され、海外からの招待者12名をはじめ20名の方々に講演いただき総勢約90名の参加があったとの報告があり、開催協力への謝辞があった。

(7) 通研懇親会について

本日教授会終了後19:00より通研懇親会を開催するので、参加願いたい旨依頼があった。

(8) 仙台フォーラムについて

11月17日に仙台フォーラムが開催される予定であるが、内部参加者が少ない状況なので、多数参加願いたい旨依頼があった。

(9) 次回の開催について

平成22年12月7日(火) 14:00から開催することとした。

以上